

だいぶ
大武遺跡

整理報告遺跡

(長岡市島崎字大武)

一般国道116号和島^{わしま}バイパス建設に伴い、平成6～9(1994～97)年にわたって発掘調査しました。遺跡は、江戸・中世(14～16世紀)、古代(9～10世紀)、古墳(5～6世紀)、弥生中期、縄文晩期、縄文前期と長期にわたります。中世については、すでに平成10年度に報告書を刊行しています。

今年度は、古代以前の木製品の実測及び土器の接合・復元といった基礎整理作業を行います。古代以前の木製品は3,000点以上に上り、実測点数はおよそ1,000点を計画しています。古墳時代^{くふみ}の木製品には、大木を刳^くり抜いた井戸側、鍬^{くわ}、斧柄^{おのえ}、梯子^{はしご}、杵^{きね}、櫓^{かい}等があります。弥生時代では、長さ2.2mもある白木の弓が出土しています。縄文時代晩期では木製赤漆塗り腕輪^{あかうるしぬ}、用途不明の脚付盤^{うでわ}、組合せ斧柄等があります。このうち、用途不明の脚付盤は全国的にも類例がなく珍しいものです。また、組合せ斧柄は全ての部品が揃っており、斧の着柄方法^{おの}が明確となりました。これら木製品は、重要物件はすでに保存処理済で、残り実測や写真撮影が終了すると順次保存処理する予定です。

(高橋 保)



組合せ斧柄



脚付盤

埋文インフォメーション

第15回遺跡発掘調査報告会開催のお知らせ

第15回遺跡発掘調査報告会を下記により開催いたします。今回は当事業団が平成18・19年度に発掘調査した遺跡のうち、5遺跡についてスライドを使った調査報告を行います。また、この5遺跡を含む18遺跡について出土品及び写真パネルの展示を行います。なお、当日は村上市教育委員会の発掘調査報告及び出土品展示もあります。

事前の申し込みは不要です。皆様のご来場をお待ちしております。

期日 平成20年7月20日(日)

会場 村上市民ふれあいセンター

(JR村上駅から車で約6分、駐車場500台)

日程 9:30～ 開場

10:30～12:00 遺跡発掘調査成果報告(村上市教育委員会)

12:00～13:15 展示解説会

13:15～15:50 遺跡発掘調査報告

(谷地、山元、西部(南側)、西部(北側)、大館跡)

* 詳細は当事業団ホームページをご覧ください。

